



学校だより

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/byobugaura/>

7 月 号

令和 8 年 6 月 25 日

横浜市立屏風浦小学校

校長 柴原 美樹子

にこにこ広がる じわじわ広がる



「あいさつの輪」 「パワーアップ」



校長 柴原 美樹子

梅雨の鬱陶しい日が続いていますが、色とりどりの紫陽花が咲き、学校に彩りを添えています。また、子どもたちが大切にしている野菜や植物もすくすくと育っています。子どもたちは、梅雨空を跳ね返すかのように毎日元気に学校生活を送っています。

5・6月に行われた高学年の宿泊体験学習が無事に終了し、さらに屏風浦小学校をよりよい学校にするためにと各児童委員会が活発に動き始めました。本校では、11部会（計画・集会・人権・情報・生活・飼育・図書・運動・保健・給食・放送）があります。この児童会活動は、5・6年生が主体となり運営・実行しています。4月28日に行われた集会では、各委員長が全校児童の前で、今後の活動方針と児童会スローガン「パワーアップ」に結び付けた抱負をわかりやすく伝えました。とても立派な態度で、これからの学校生活が益々楽しみだなと期待させられました。一部ですが、児童委員会の取組を紹介します。計画委員会はあいさつ隊を編成し、朝登校後、たてわり当番班と一緒に各門や上校庭に立ち、手作り旗と70周年記念タオルを持って笑顔で挨拶を交わしています。照れや恥ずかしい気持ちを見せず、元気いっぱい大きな声の「おはようございます」が、学校に響きます。それに嬉しそうに応える子どもたちの姿は、微笑ましい限りです。給食委員会は常時活動として、中休みに給食時に使用する2

枚の布巾を手分けして丁寧に畳んでいます。その手際の良さに感心させられます。飼育員会は、モルモットの世話をしつつ、人と慣れるための「ふれあいウィーク」を実施しています。中休みは長蛇の列ができるほどの人気ぶりです。生活委員会は、ごみ分別収集の砦となっています。学校ごみの分別は、家庭ごみより細かく分別されています。担任は教室内で出されるごみの分別に目を配っていますが、間違いは起こります。生活委員会が技術員さんにも協力していただき、各クラスの分別状況を把握しています。

4部会の方の紹介となりましたが、どの部会の子どもたちも、自分たちの学校を自分たちで良くしていこうと考え、活動しているので、私も非常に嬉しくなりました。限られた時間の中でも、「全校のために役に立ちたい」「学校をさらに良くしていきたい」という気持ちと共に、私たち教職員も同じ気持ちで委員会活動の指導・支援をしてパワーアップしていきたいと思っています。

7月に入り、学校では夏休み前の振り返りの時期になります。個人面談では保護者の皆様と学習をはじめとする学校生活全般をしっかりと振り返り、次のステップへ生かせるよう共通理解の場としていきたいと考えています。ご家庭でもお子様の成長したところを話題に出しながら振り返りをしていただければ幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。